

# ChemLINE®TDC

基板表面温度を下げる防食性コーティング



基板表面温度を引き下げるために使用する。下地の状態に寛容な防食コーティング材

## 概要

- ChemLine®TDC は、基板温度を下げます。
- ChemLine®TDC の防食性は、ChemLine®784/32 同等。
- 活性な強酸、アルカリ、溶剤に耐性があります。

## 利点

- 簡易な下地処理
- 150℃までのクリーンな下地に直接塗布可能
- 加熱面に膜厚 2mm の厚膜塗りができる
- 補修が簡単
- プライマー不用
- 長寿命で強靱な防食膜
- 断熱材の下地コーティングに適す
- ダクト、パイプラインの外塗りに適す

## 耐薬品性

ChemLine®には、高い耐薬品性があり、酸、アルカリ、有機溶剤、酸化剤、腐食性ガスの雰囲気にも耐えます。

基板温度 °C	膜厚 (mm)	ΔT°C (降下温度)
121-137	2	26
93-121	1.5	15
65-93	0.75	10

注：上記は当社試験データ。実際には基板及び膜厚等で異なる。

## 製品特性

- 色： タン（褐色）
- V.O.C.： 99 g/L
- 鉛、クロム含有量： なし
- 可使時間： 120 分間@24℃
- 溶剤： トルエン、キシレン
- 固形分： 97%（体積）
- 推奨膜厚： 750 μm ~2000 μm
- 商品ライフ： 12 ヶ月



# ChemLINE®

参照資料です。施工前に APC または現地オフィスに詳細をお問合せ下さい。

ChemLINE 製品 一覧						
製品名	使用可能温度 °C	硬化スケジュール °C & 時間	塗布方法	膜厚、 μm	適用例	特長、利点
ChemLine784/32	-40°C~204°C	82-149°C、6 時間	SP,BR,RL	300-350 (鋼)	反応器、貯槽・タンク、スクラバー、配管、ダクト、タンク車、ISO タンク、トレーラータンク、バージ	耐薬品性、低硬化温度
	-40°C~204°C	常温、5-15 日間	SP,BR,RL	300-350 (鋼) 500-600 (コンクリート)	二次防液堤、クリーンルーム、構造物被覆、マンホール、床	常温硬化、耐薬品性
ChemLine784/31	-40°C~260°C	121-177°C、6 時間	SP,BR,RL	300-350 (鋼)	タンク、配管、スクラバー	高耐熱性、高温下での最高の耐薬品性
ChemLine2400/31	-40°C~204°C	82-149°C、6 時間	SP,BR,RL	400-450 (鋼)	スラリータンク、スクラバー、ダンプトラック、集塵機、FGD 装置、タンクコンテナ、ホッパーカー	常温硬化、耐薬品性
ChemLine2400/32	-40°C~148°C	常温、5-14 日間	SP,BR,RL	600-650 (コンクリート)	スラリータンク、配管、二次防液堤、汚水溜め、排水溝、浄化槽	常温硬化、高い耐摩耗性、耐薬品性
ChemLineLE	-40°C~260°C	121-177°C、6 時間	SP,BR,RL	300-350 (鋼板)	スタック、ダクト熱交換器、压力容器、FGD システム、集塵装置、スクラバー	高耐熱性、高温下での最高の耐薬品性
ChemLineTDC	-40°C~260°C	93-204°C、6 時間	SP	750-1500 (鋼)	高温鉄鋼構築物、蒸気配管	表面温度降下用(火傷防止)
ChemLinePrimer	-40°C~43°C	常温	SP,BR,RL	75-100 (コンクリート)	二次防液堤内面	接合強度、封液性
ChemLineCaulk	-40°C~100°C	常温	コテ	技術情報参照	建築物、クラック、接続部	耐食・耐薬品性、柔軟性
ChemLinePutty	-40°C~121°C	常温から 149°C	コテ	技術情報参照	孔食腐食部の平滑化	耐薬品性、低硬化温度柔軟性
ノート： SP; スプレー、BR; ブラシ、RL; ローラー						
注：スチールへの塗布にブラシ、ローラー法を推奨しない。補修、ストライプコートに限定されたし。						

**"Performance Without Compromise"**

本文に開示した情報は、APC が第三者の特許侵害を許諾するものでもまたは、APC あるいは第三者の特許の使用を許諾するものでない。APC は、本材使用により生じるいかなる侵害に対しても責任を負わない。APC は、本材が同仕様順にしていることを保証する。APC はそのほかのすべての製品に係わる開示事項あるいは施工等に関して責任を負わない。但し、個別の目的に関する商品特性、適合性についてはその限りではない。APC から製品を受領したことは保証条件を許諾したものと看做すが、購買条件に関しては、その限りではない。

APC が発送された商品に不適合品を見つけた場合、APC のみはその商品の代替品を発送するか代金を弁済するかを決めることができる。これにともなう副次的な損害については、法的に責任を強制されるもの以外訴追されない。APC は代替品を、妥当と考え合意した期間内に届ける、但し想定外の理由により遅延した場合はその責を追わない。本レポート中の特性値は、製品の代表値であり、それを保証するものではない。

reasonable control  
© 2010 1101



Advanced Polymer Coatings  
Avon, Ohio 44011 U.S.A.  
+01 440-937-6218 Phone  
+01 440-937-5046 Fax  
800-334-7193 Toll-Free in USA & Canada

